



地域とともに歩み、  
地域の未来を拓く学校

湖南省立石部小学校校報第137号

令和2年(2020年)11月13日

文責: 校長 法山由紀子

## 一点突破!!

## 全校で「心」そろえて「くつ」そろえ



びしっ!! と音がしそうなくらい靴が揃っています。

11月は、全校みんなで目に見える取組を行い、100%を目指そうと昇降口の「くつそろえ」をスタートさせました。

「やりきる!」を合い言葉にまさに一点突破!

美しくくつを揃えて、報告に来てくれる子もいます。気づけなかった友達のくつを揃えてくれる子もいます。・・・一人ひとりが全員でやりきった達成感を感じるまで、いや、この取組が当たり前になるまで・・・がんばります。

### 今年も進めています!! いしべっ子の「学ぶ力」を育む取組

#### (1) 楽しい授業・わかる授業の創造

- 「～たくなる授業」(話したくなる・書きたくなる・・・)の創造を目指します。(子どもが考えるめあて・ミニホワイトボードの活用・学習の足跡が分かるノート指導の工夫等)

#### (2) 読書好きな子の育成

- 生涯にわたる学びのなかで、本と出会い、発見したり考えたりすることで、人生を豊かなものにしていきます。10月現在貸し出し冊数「13,284冊」。一人平均30冊(目標40冊)

#### (3) 家庭学習の充実

- 主体的に学ぶ子を目指し、自ら興味あることやチャレンジしたいことに取り組む自主学習を奨励しています。

自主学習の参考になる「チャレンジいしべっこ」は更新版をHPにアップしています。

昨年度30名弱だった「100ポイント達成者」は50名を超えました。(目標100名)

### 「愛するために生まれてきた」

瀬戸内寂聴さんの法話です。

「私たちは愛するために生まれてきたのです。愛は、人を喜ばせること、人のために尽くすことです。そのためには相手が今、何をほしがっているかを見抜いて、ほしがっていることをして、いやがることをしない。相手が何をほしがっているか、それは想像力がないとわからない。

想像力、イコール相手の心を思いやること、イコール愛です。」

20年ほど前に出会った心に残る話。いしべっ子は、日々の生活の中で本当に誰かを喜ばせてくれることがいっぱいです。意識してないだろうけど思いやりの心があふれているのですね。

**お願い** まさに、新型コロナウイルス第三波到来の様相を呈しています。今後の感染の状況等により、やむを得ず予定していた活動の中止や内容の変更を行う場合もあります。何とぞご理解いただき、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

## 6年生修学旅行 無事実施することができました

10月19日（月）20日（火）、できる限りの新型コロナウイルス感染防止対策を講じて、今年度の修学旅行を実施し、無事に終わることができました。

コロナ禍の中ではありましたが、保護者様には実施にご理解をいただき、子どもたちの体調管理や準備にご協力いただきました。おかげさまで、子どもたちは、それぞれに仲間とのかけがえのない思い出を心に刻んでくれました。もちろん、感謝の気持ちを忘れずにいてくれたと信じています。

一泊二日、6年生の笑顔があふれ、「実施できてよかった！」と心から思わせていただきました。ご協力いただいた全ての皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



- 船で菅島へ
- 体験活動
- 鳥羽水族館
- 鳥羽シーサイドホテルで一泊
- スパイン村

## 5年生フローティングスクール

10月27日（火）5年生の「フローティングスクール」が最高の秋晴れのもと、日帰りの日程で行われました。



岩根小学校と三雲養護学校の5年生と共に「うみのこ」に乗船。直接のふれあいにはできませんでしたが、メッセージカードで思いを共有しながら、船上での学びを深めました。意欲的に学ぼうとする5年生の姿をいっぱい見ることができ、頼もしく感じました。



## 2年生 電車とバスで「琵琶湖博物館」



甲西駅で一人ずつ切符を買って電車に乗りました。琵琶湖博物館では上手にグループ行動ができました。ハナマル！の一日でした。

## 芸術の秋「石小アート・ストリート」



力作が並んでいます